

度々紹介しておりますが、売買条件作成機能について解説します。
ホームページでは、「ソフト利用事例集」第167、156、108、107、66に
手順解説がありますので詳細は割愛します。

ソフトは「JP1000」を使います。※データが長いため
使用する項目は、「JP分析メニュー」－「チャート」です。

■新しく買いサインをつくる

日足401-418番にはあらかじめ日経平均の買いサインがセットされています。

それをチェックすると下記のようになります。



直近では、このあたりに買いサインが出て欲しかったのですが、表示されませんでした。

そこで今回、このあたりで買いサインを作成し、将来へ備えたいと思います。

注目した日は、10/29、11/1、11/2です。理由はこの日に買いサインが出て
いれば良かったなあ~と思うからです。

売買作成の手順は、もうよろしいですね？過去の会報や上記で紹介したサイトで解説し
てありますので、そちらをご覧ください。

売買条件は、「買い」で、「ふつう」とします。

※何のことをいっているか、分からないという向きは、実際に「条件」－「売買条件作
成」から進んでいけば分かるかと思います。

シート番号は、空いている何番でもかまいません。ここでは998、999、100
0番を使っています。

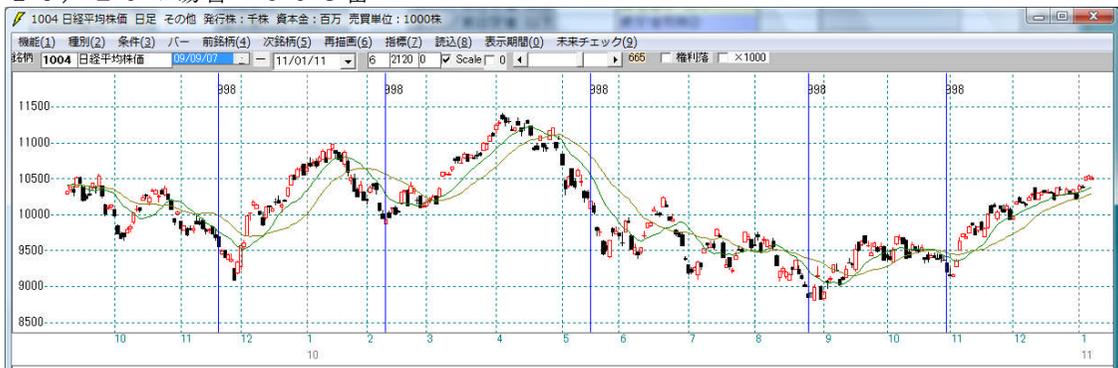
998番・・・10/29

999番・・・11/1

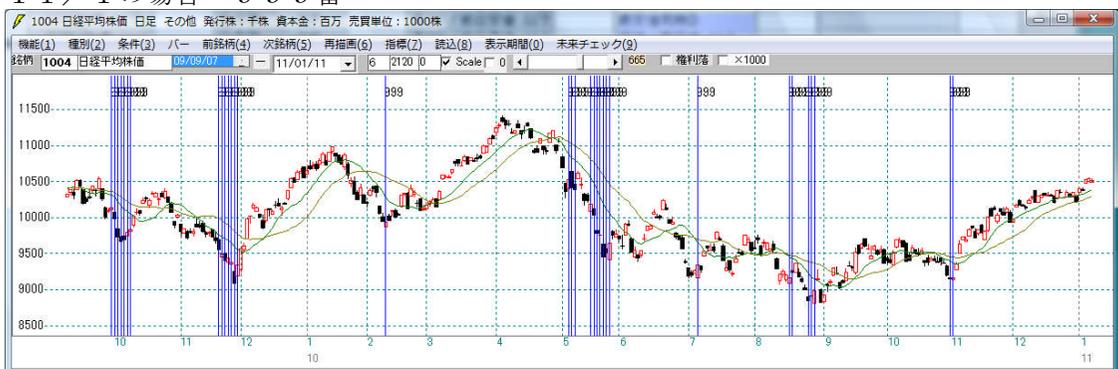
1000番・・・11/2

出来たサインをチェックしてみましょう。「条件」－「チェック」

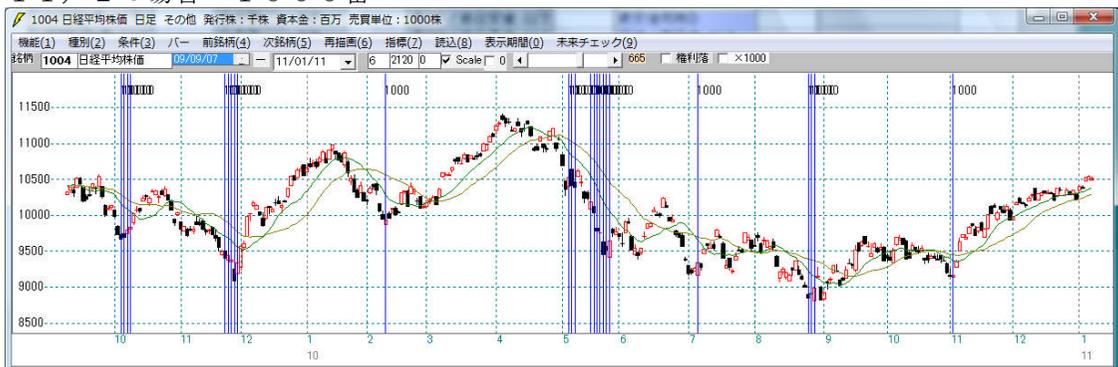
10/29の場合 998番



11/1の場合 999番



11/2の場合 1000番



このままでは、まだ完成とはいえません。それは、サインが点灯してから、さらに下がってしまっているポイントがあるからです。

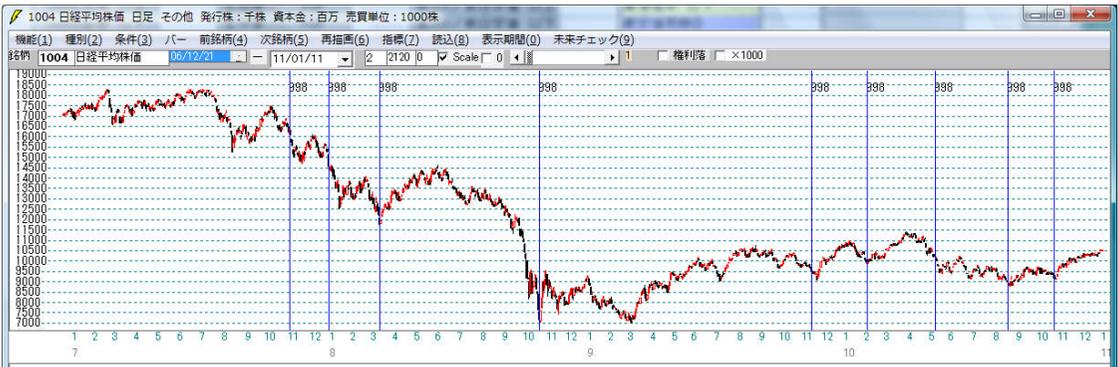
今回は、相場が下がりきって反転する直前あたりを捉えようとするサインですから、点灯後さらに下がってしまうと都合が悪いといえます。

さて、この3つの中で、一番簡単にサインが作成出来そうなのは、あまりサインが表示されていない日である10/29の998番です。

他の2つは、サインが多々表示されていますので、ここから共通項をくりだし作成するのはやや困難といえます。

■点灯が少ないサインに注目

そこで10/29に注目してみます。全期間では下記のようになります。



998番 10/29が基準

項目	値	サイン	項目	値	サイン	項目	値	サイン	
短期弾性値	以上	短弾	向き	3	最高値 周期	出来高比率	以下	JPシート合格個数 以上	
短期弾性値	以下	-1	中弾	向き	3	最高値/安値	以上	当日終値	以上
中期弾性値	以上		長弾	向き	3	最高値/安値	以下	当日終値	以下
中期弾性値	以下	0	MAV	向き		最安値 周期		何日前の条件とするか	
長期弾性値	以上		短期M	向き	5	最安値/高値	以上	貸借倍率	XX週間前
長期弾性値	以下	1	中期M	向き	3	最安値/高値	以下	貸借倍率	以下
MAV指標	以上		生短弾	向き		長コスト/前日安値	以上	貸借倍率	以上
MAV指標	以下		生中弾	向き		長コスト/前日安値	以下	最安値周期	
短期M指標	以上		生長弾	向き		長コスト/前日高値	以上	安値/最安値	以上
短期M指標	以下	0	短コスト	向き	3	長コスト/前日高値	以下	安値/最安値	以下
中期M指標	以上		長コスト	向き	3	生短弾/短弾	位置	日柄	以上
中期M指標	以下	0	短/長コスト	位置	5	終値/高値	以上	日柄	以下
生短弾性値	以上		短コスト:下抜け			終値/高値	以下	最高値周期	
生短弾性値	以下		長コスト:下抜け			終値/安値	以上	高値/最高値	以上
生中弾性値	以上		短長DC後日柄	以上		終値/安値	以下	高値/最高値	以下
生中弾性値	以下		短長DC後日柄	以下		新値 周期		日柄	以上
生長弾性値	以上		短長GC後日柄	以上		安値更新本数	以上	日柄	以下
生長弾性値	以下		短長GC後日柄	以下		安値更新本数	以下	騰落レシオ 周期	
最安値 周期			短弾/中弾	位置		高値更新本数	以上	以上	
最安値比率	以上		中弾/長弾	位置		高値更新本数	以下	以下	
最安値比率	以下		短弾/長弾	位置		足取り・5本設定		向き	
最安値日柄	以上		陽線・陰線?			ハイ・ローバンド 周期		前日	以上
最安値日柄	以下		高値切り上:下がり			ハイ・ローバンド	向き	前日	以下
最高値 周期			安値切り上:下がり			短中M間カイリ	以下	50V加重移動平	向き
最高値比率	以上		R J 指数	以上		出来高水準 周期		短/50	位置
最高値比率	以下		R J 指数	以下		出来高水準	以上	長/50	位置
最高値日柄	以上		R J 指数	向き		短中M間カイリ	以上	連続安値更新本数	以上
最高値日柄	以下		取高値/最安値	周期		MACD(4-20)	向き	連続安値更新本数	以下
出来高倍率 周期			最高値/最安値	以上		MACD(5-20)	向き	連続高値更新本数	以上
出来高倍率	以上		最安値/最高値	周期		短M/中M	位置	連続高値更新本数	以下
出来高倍率	以下		最安値/最高値	以上		生中弾/中弾	位置	陽線・陰線	
最大出来高 周期			最安値/最高値	以上		生長弾/長弾	位置	50コスト上:下抜け	
最大出来高か?			最安値/最高値	以下		出来高比率	以上	JPシート 番号	

注目する項目

このシート(サイン)では、まだ都合が悪いところにもサインが表示されています。

ここから都合が悪い日と、サインが出ても良い日について違いを見つけ、シートを作り替えていきます。

この時、わたしがよく注目するのは、「最安値からの日柄や比率」、「最高値からの日柄や比率」、「R J 指数」です。

そして今回注目したのは、「最高値からの経過日数」と「R J 指数」です。

■シートを作り替える

過去10日間の最高値からの経過日数を調べます。最高値周期に「10」

JP法分析シート 日足用 998番

コメント: 買い条件: 1004日経平均株価 2010/10/29

短期弾性値 以上	短弾	向き	3	最高値 周期	出来高比率 以下	JPシート合格個数 以上
短期弾性値 以下	-1	中弾	向き	3	最高値/安値 以上	当日終値 以上
中期弾性値 以上	長弾	向き	3	最高値/安値 以下	当日終値 以下	
中期弾性値 以下	0	MAV	向き		何日前の条件とするか	
長期弾性値 以上	短期M	向き	5	最安値/高値 以上	貸借倍率 XX週前	
長期弾性値 以下	1	中期M	向き	3	最安値/高値 以下	貸借倍率 以上
MAV指標 以上	生短弾	向き		長コスト/前日安値 以上	貸借倍率 以下	
MAV指標 以下	生中弾	向き		長コスト/前日安値 以下	最安値周期	
短期M指標 以上	生長弾	向き		長コスト/前日高値 以上	安値/最安値 以上	
短期M指標 以下	0	短コスト	向き	3	長コスト/前日高値 以下	安値/最安値 以下
中期M指標 以上	長コスト	向き	3	生短弾/短弾 位置	日柄 以上	
中期M指標 以下	0	短/長コスト 位置	5	終値/高値 以上	日柄 以下	
生短弾性値 以上	短コスト上: 下抜け	向き		終値/高値 以下	最高値周期	
生短弾性値 以下	長コスト上: 下抜け	向き		終値/安値 以上	高値/最高値 以上	
生中弾性値 以上	短長DC後日柄 以上	向き		終値/安値 以下	高値/最高値 以下	
生中弾性値 以下	短長DC後日柄 以下	向き		新値 周期	日柄 以上	
生長弾性値 以上	短長GC後日柄 以上	向き		安値更新本数 以上	日柄 以下	
生長弾性値 以下	短長GC後日柄 以下	向き		安値更新本数 以下	騰落レシオ 周期	
最安値 周期	短弾/中弾 位置			高値更新本数 以上	以上	
最安値比率 以上	中弾/長弾 位置			高値更新本数 以下	以下	
最安値比率 以下	短弾/長弾 位置			足取り/5本設定	向き	
最安値日柄 以上	陽線/陰線?			ハイ/ローバンド 周期	前日 以上	
最安値日柄 以下	手値切り上: 下がり			ハイ/ローバンド 向き	前日 以下	
最高値 周期	安値切り上: 下がり			短中M間カイリ 以下	50V加重移動平 向き	
最高値比率 以上	RJ指数 以上			出来高水準 周期	短/50 位置	
最高値比率 以下	RJ指数 以下			出来高水準 以上	長/50 位置	
最高値日柄 以上	RJ指数 向き			短中M間カイリ 以上	連続安値更新本数以上	
最高値日柄 以下	最高値/最安値 周期			MACD(4-20) 向き	連続安値更新本数以下	
出来高倍率 周期	最高値/最安値 以上			MACD(5-20) 向き	連続高値更新本数以上	
出来高倍率 以上	最高値/最安値 以下			短M/中M 位置	連続高値更新本数以下	
出来高倍率 以下	最安値/最高値 周期			生中弾/中弾 位置	陽線/陰線	
最大出来高 周期	最安値/最高値 以上			生長弾/長弾 位置	50コスト上: 下抜け	
最大出来高か?	最安値/最高値 以下			出来高比率 以上	JPシート 番号	

「条件」 - 「読み取り」で998番
 続けて「条件」 - 「チェック」で998番



注目すべきは、下記の項目です。

最高値比率[0.96] 最高値日柄[8]

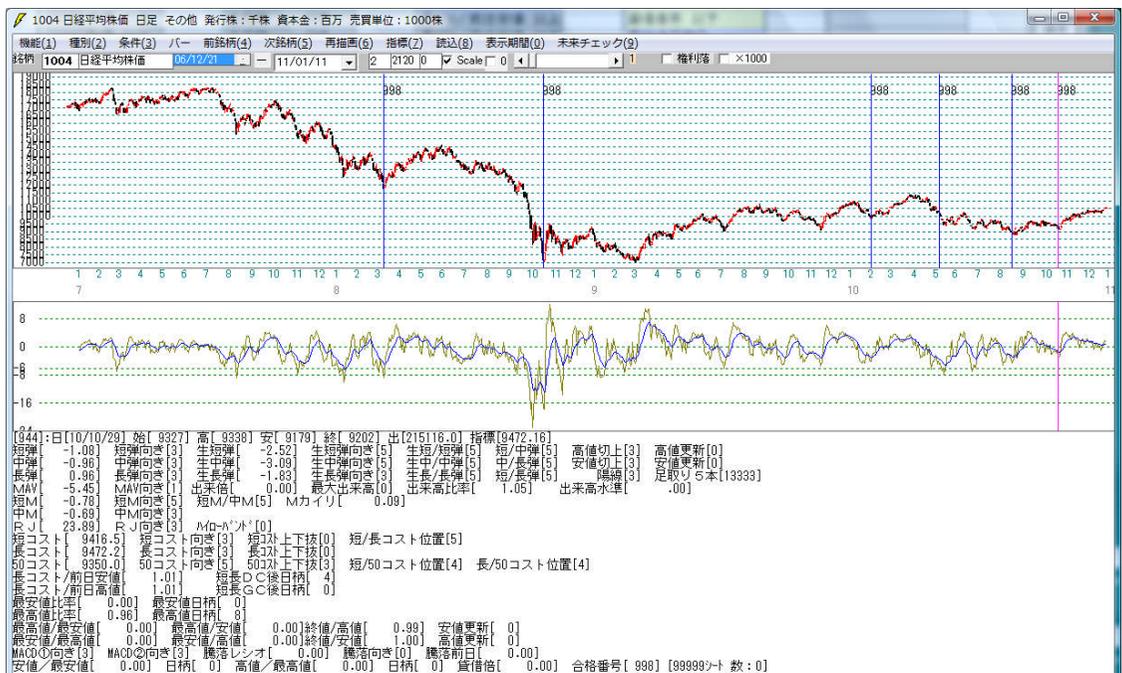
日柄が「8」です。これは「過去10日間の最高値から8日以上経過」しているという意味です。

それでは、この「8」をシートに追加しましょう。最高値日柄 以上「8」

追加するとシートはこうなります。

コメント	買い条件	1004日経平均株価	2010/10/29	閉じる	
短期弾性値	以上	短弾	向き	3	
短期弾性値	以下	-1	中弾	向き	3
中期弾性値	以上	長弾	向き	3	
中期弾性値	以下	0	MAV	向き	
長期弾性値	以上	短期M	向き	5	
長期弾性値	以下	1	中期M	向き	3
MAV指標	以上	生短弾	向き		
MAV指標	以下	生中弾	向き		
短期M指標	以上	生長弾	向き		
短期M指標	以下	0	短コスト	向き	3
中期M指標	以上	長コスト	向き	3	
中期M指標	以下	0	短/長コスト	位置	5
生短弾性値	以上	短コスト	下抜け		
生短弾性値	以下	長コスト	下抜け		
生中弾性値	以上	短長DC後日柄	以上		
生中弾性値	以下	短長DC後日柄	以下		
生長弾性値	以上	短長GC後日柄	以上		
生長弾性値	以下	短長GC後日柄	以下		
最安値	周期	短弾/中弾	位置		
最安値比率	以上	中弾/長弾	位置		
最安値比率	以下	短弾/長弾	位置		
最安値日柄	以上	陽線/陰線?			
最安値日柄	以下	高値切り上	下がり		
最高値	周期	10	安値切り上	下がり	
最高値比率	以上	RJ指数	以上		
最高値比率	以下	RJ指数	以下		
最高値日柄	以上	8	RJ指数	向き	
最高値日柄	以下		最高値/最安値	周期	
出来高比率	周期		最高値/最安値	以上	
			最高値/周期	以上	
			最高値/安値	以下	
			最安値/周期	以上	
			最安値/高値	以下	
			長コスト/前日安値	以上	
			長コスト/前日高値	以下	
			長コスト/前日高値	以上	
			生短弾/短弾	位置	
			終値/高値	以上	
			終値/高値	以下	
			終値/安値	以上	
			終値/安値	以下	
			新値	周期	
			安値更新本数	以上	
			安値更新本数	以下	
			高値更新本数	以上	
			高値更新本数	以下	
			足取り	5本設定	
			ハイ/ローバンド	周期	
			ハイ/ローバンド	向き	
			短中M間カイリ	以下	
			出来高水準	周期	
			出来高水準	以上	
			短中M間カイリ	以上	
			MACD①(4-20)	向き	
			MACD②(5-20)	向き	
			出来高比率	以下	
			JP110合格個数	以上	
			当日終値	以上	
			当日終値	以下	
			何日前の条件とするか		
			貸借倍率	XX週前	
			貸借倍率	以上	
			貸借倍率	以下	
			最安値周期		
			安値/最安値	以上	
			安値/最安値	以下	
			日柄	以上	
			日柄	以下	
			最高値周期		
			高値/最高値	以上	
			高値/最高値	以下	
			日柄	以上	
			日柄	以下	
			騰落レシオ	周期	
				以上	
				以下	
				向き	
				前日	以上
				前日	以下
				50V加重移動平	向き
				短/50	位置
				長/50	位置
				連続安値更新本数	以上
				連続安値更新本数	以下
				連続高値更新本数	以上

再び、998番を「チェック」します。下記のようになります。



都合が悪いところ（サイン点灯後、下がっている）が消えました。

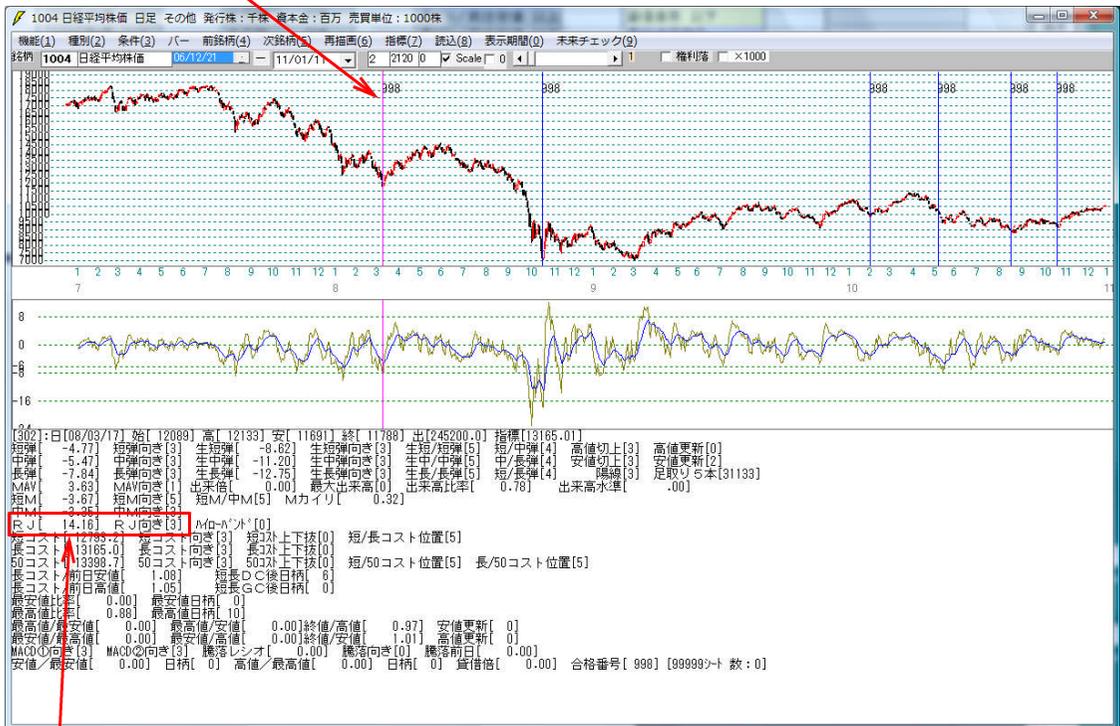
しかしまだ都合の悪い日があります。（10/05/19）

■違いを見つける

ある程度サインがまとまってきました。次は、サインが点灯している日について数値を読み取り、ダメな日と、良い日を分ける項目を調べていきます。

今回は、R J 指数に注目してみます。

08/03/17



R J 指数はココ。

※

今回は、R J 指数と書きましたが、それでなくてもかまいません。結論からいってしまうと、R J 指数を使うとうまい具合にシートが作成出来たからです。

もし、R J 指数でダメな日と良い日を分けることが出来なければ、別な項目に注視し違いを見つけます。

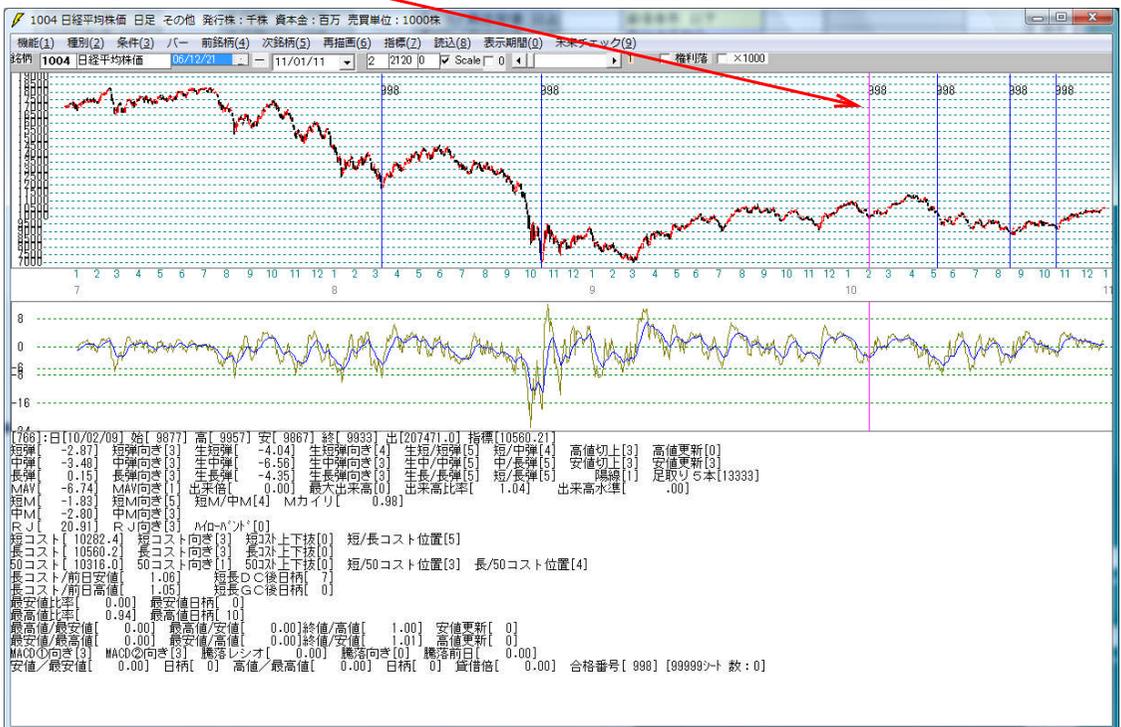
この考え方は、基本となります。最初から一発で決まるとは思わずに地道に調べていきましょう。ベテランの方々は、皆この道を越えていっています。

この作業を抜きに、上達は考えられません。コツコツすすめていけば、そのうちいい塩梅が見つかります。そして作成時間も短くなることでしょ。パズルを解いていくような感覚で臨まれて下さい。

08/10/27



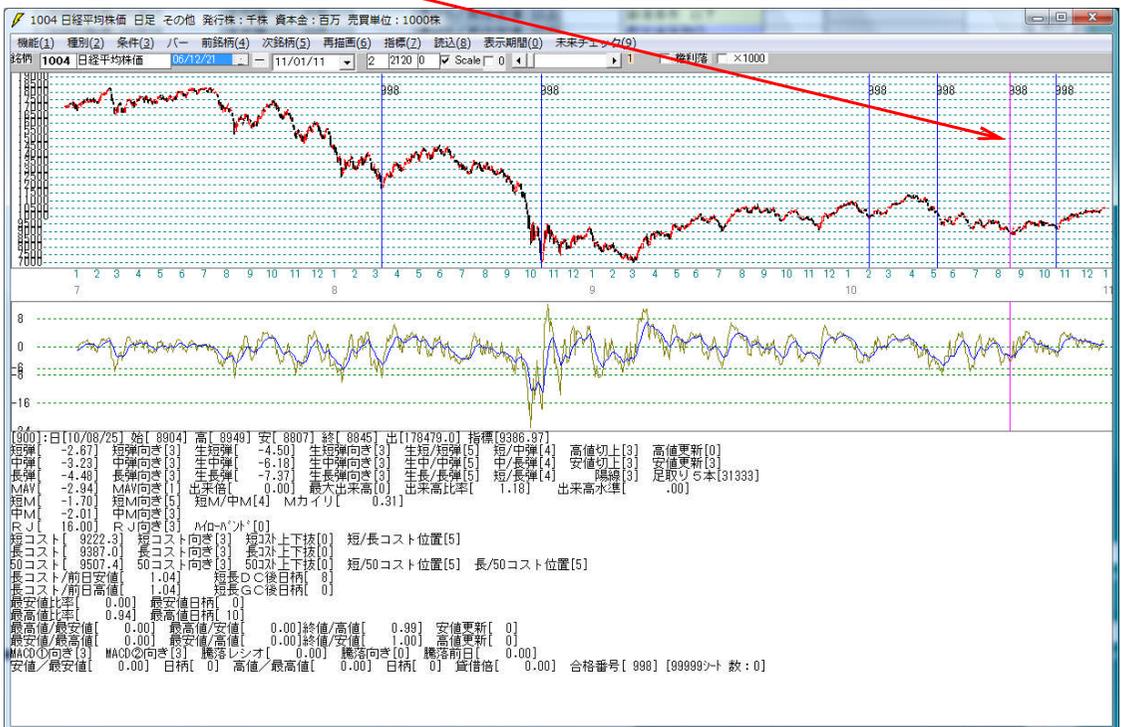
10/02/09



10/05/19 都合の悪い日 さらに下落しているため



10/08/25



10 / 10 / 29



さてここまで来たら、R J指数に注目してみましょう。10 / 05 / 19は28.64です。

それ以外の日は、その数値より下です。ピッタリ28.64というのも変ですから、25以下とします。

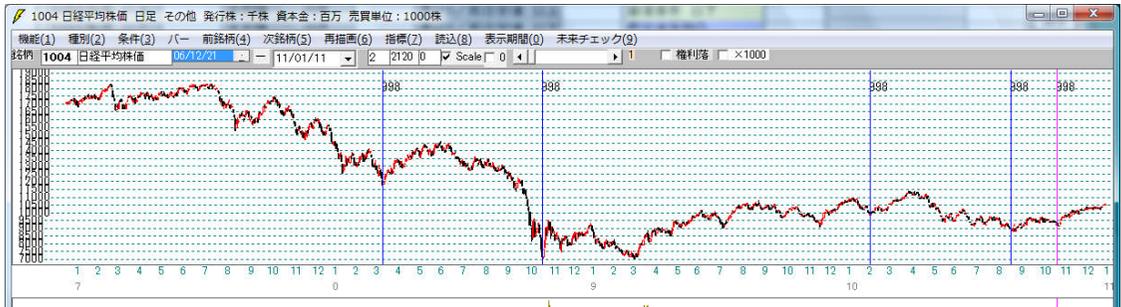
998番はこうなります。 R J指数 以下「25」

J P分析シート 日足用 998番

コメント 買い条件:1004日経平均株価 2010/10/29

短期弾性値	以上	短弾	向き	3	最高値	周期	以下	出来高比率	以下	JPNト合格個数	以上
短期弾性値	以下	-1	中弾	向き	3	最高値/安値	以上	当日終値	以上		
中期弾性値	以上		長弾	向き	3	最高値/安値	以下	当日終値	以下		
中期弾性値	以下	0	MAV	向き	4	最安値	周期	何日前の条件とするか			
長期弾性値	以上		短期M	向き	5	最安値	高値	以上	貸借倍率	XX週前	
長期弾性値	以下	1	中期M	向き	3	最安値/高値	以下	貸借倍率	以上		
MAV指標	以上		生短弾	向き		長コスト/前日安値	以上	貸借倍率	以下		
MAV指標	以下		生中弾	向き		長コスト/前日安値	以下	最安値周期	〇		
短期M指標	以上		生長弾	向き		長コスト/前日高値	以上	安値/最安値	以上		
中期M指標	以下	0	短コスト	向き	3	長コスト/前日高値	以下	安値/最安値	以下		
短期M指標	以上		長コスト	向き	3	生短弾/短弾	位置	日柄	以上		
中期M指標	以下	0	短/長コスト	位置	5	終値/高値	以上	日柄	以下		
生短弾性値	以上		短コスト上:下抜け			終値/高値	以上	最高値周期	〇		
生短弾性値	以下		長コスト上:下抜け			終値/安値	以上	高値/最高値	以上		
生中弾性値	以上		短長DC後日柄	以上		終値/安値	以下	高値/最高値	以下		
生中弾性値	以下		短長DC後日柄	以下		新値	周期	日柄	以上		
生長弾性値	以上		短長GC後日柄	以上		安値更新本数	以上	日柄	以下		
生長弾性値	以下		短長GC後日柄	以下		安値更新本数	以下	日柄	以下		
最安値	周期		短弾/中弾	位置		高値更新本数	以上	騰落レシオ	周期		
最安値比率	以上		中弾/長弾	位置		高値更新本数	以下	以上			
最安値比率	以下		短弾/長弾	位置		足取り5本設定		以下			
最安値日柄	以上		陽線・陰線?			ハイローバンド	周期	前日	以上		
最安値日柄	以下		高値切り上:下がり			ハイローバンド	向き	前日	以下		
最高値	周期	10	安値切り上:下がり			短中M間カイリ	以下	50V加重移動平	向き		
最高値比率	以上		RJ指数	以上		出来高水準	周期	短/50	位置		
最高値比率	以下		RJ指数	以下	25	出来高水準	以上	長/50	位置		
最高値日柄	以上	8	RJ指数	向き		短中M間カイリ	以上	連続安値更新本数	以上		
最高値日柄	以下		最高値/最安値	周期		MACD①(4-20)	向き	連続安値更新本数	以下		
出来高倍率	周期		最高値/最安値	以上		MACD②(5-20)	向き	連続高値更新本数	以上		
出来高倍率	以上		短M/中M	位置		短M/中M	位置	連続高値更新本数	以下		
出来高倍率	以下		最安値/最高値	周期		生中弾/中弾	位置	陽線・陰線			
最大出来高	周期		最安値/最高値	以上		生長弾/長弾	位置	50コスト上:下抜け			
最大出来高か?			最安値/最高値	以下		出来高比率	以上	JPNト番号			

チェックすると下記のようになります。



都合の悪い日のサインは消え、中々いい具合にサインが点灯していると思われませんか？

ここまでの手順で第一弾が完成しました。

次はシートに登録されている数値を消去していきます。これは、なるべくシンプルなシートに仕上げるためです。たくさん数値が入っているシートより、少しの数値で同等のものが出来れば、それに越したことはありませんから。

■シート作成第二弾 ブラッシュアップ

短期弾性値の項目を消去してみます。

※消去に順番はありません。ここでは、分かりやすいように左上から消去していきます。

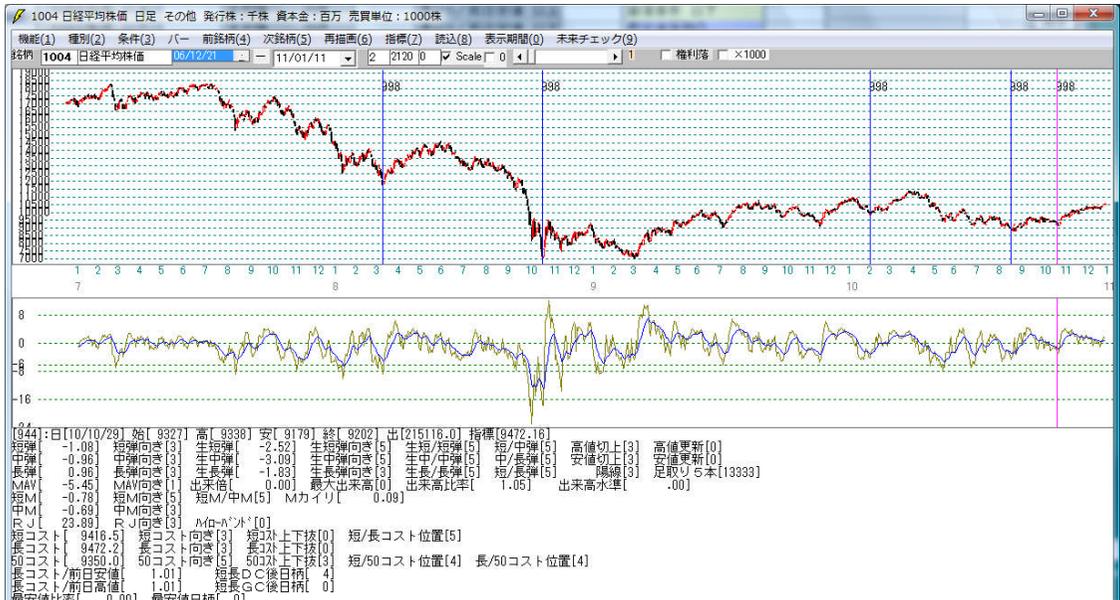
最高値、R J 指数の項目は、消去してはけません。これらは後から追加したものですからです。ココを消してしまつては、元の木阿弥ですから・・・。

「短期弾性値 以下」の項目を消します。

The screenshot shows a spreadsheet with various financial indicators. The '短期弾性値 以下' row is highlighted with a red box, and a red arrow points to it from the text above. The spreadsheet contains columns for indicator names, values, and other parameters.

Indicator	Value	Other
短期弾性値 以上	短弾	向き 3
短期弾性値 以下	中弾	向き 3
中期弾性値 以上	長弾	向き 3
中期弾性値 以下	MAV	向き 0
長期弾性値 以上	短期M	向き 5
長期弾性値 以下	中期M	向き 3
MAV 指標 以上	生短弾	向き
MAV 指標 以下	生中弾	向き
短期M指標 以上	生長弾	向き
短期M指標 以下	短コスト	向き 3
中期M指標 以上	長コスト	向き 3
中期M指標 以下	短/長コスト	位置 5
生短弾性値 以上	短コスト上: 下抜け	向き
生短弾性値 以下	長コスト上: 下抜け	向き
生中弾性値 以上	短長DC後日柄	以上
生中弾性値 以下	短長DC後日柄	以下
生長弾性値 以上	短長GC後日柄	以上
生長弾性値 以下	短長GC後日柄	以下
最安値 周期	短弾/中弾	位置
最安値比率 以上	中弾/長弾	位置
最安値比率 以下	短弾/長弾	位置
最安値日柄 以上	陽線・陰線?	
最安値日柄 以下	高値切り上: 下がり	
最高値 周期	安値切り上: 下がり	
最高値比率 以上	RJ指数	以上
最高値比率 以下	RJ指数	以下
最高値日柄 以上	RJ指数	向き 25
最高値日柄 以下	RJ指数	向き
出来高比率 周期	最高値/最安値	周期
出来高比率 以上	最高値/最安値	以上
出来高比率 以下	最高値/最安値	以下
最大出来高 周期	短M/中M	位置
最大出来高か?	生中弾/中弾	位置
	生長弾/長弾	位置
	出来高比率	以上

チェックすると下記のようになります。



サインは減りません。これは、短期弾性値の項目はあっても、なくてもよいという意味を持ちます。

シートを簡潔にしていくことが狙いですから、消去したままでいいでしょう。

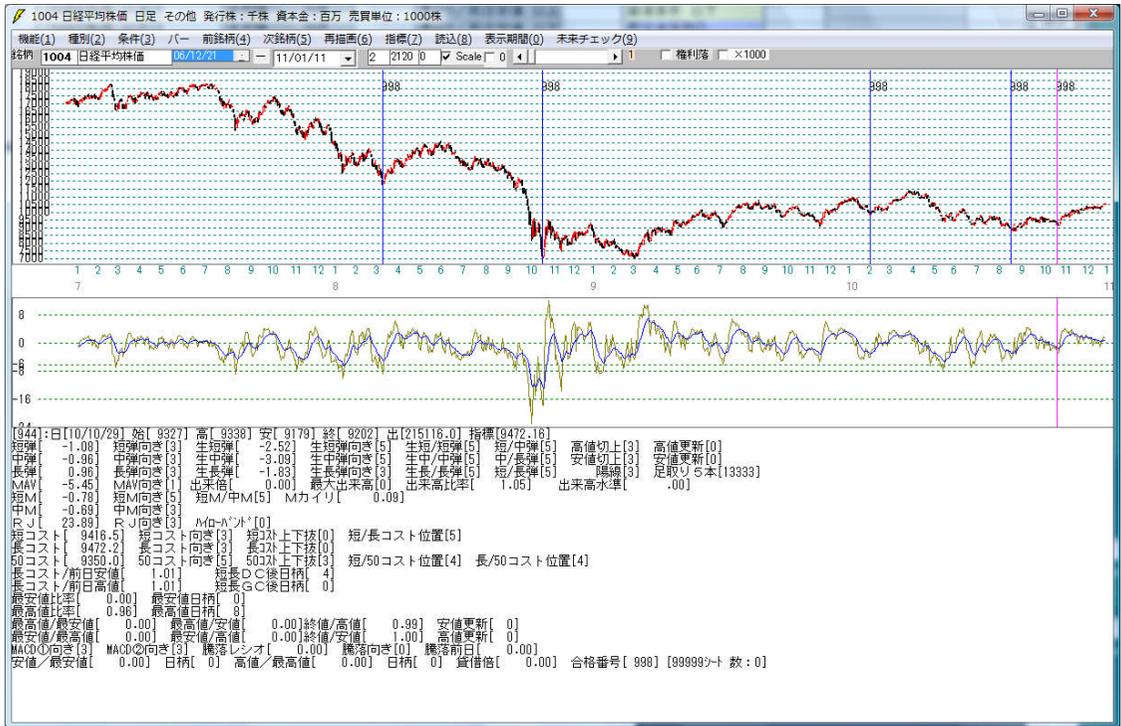
これと同じようなことを1つ1つやってきます。

途中経過のシートはこうなります。 ※消去した項目

The screenshot shows a software window titled 'JP法分析シート 日足用 998番'. It displays a list of technical indicators in a table format. A red box highlights a row in the table. The table has columns for indicator names, directions, and values. The highlighted row is '短弾 向き 3'.

短弾性値 以上	短弾	向き	3	最高値 周期	出来高比率 以下	JPシート合格個数 以上
短弾性値 以下	中弾	向き	3	最高値/安値 以上	当日終値 以上	
中期弾性値 以上	長弾	向き	3	最高値/安値 以下	当日終値 以下	
中期弾性値 以下	MAV	向き		最安値 周期	何日前の条件とするか	
長期弾性値 以上	短期M	向き	5	最安値/高値 以上	貸借倍率 XX連前	
長期弾性値 以下	中期M	向き	3	最安値/高値 以下	貸借倍率 以上	
MAV指標 以上	生短弾	向き		長コスト/前日安値 以上	貸借倍率 以下	
MAV指標 以下	生中弾	向き		長コスト/前日安値 以下	最安値周期	
短期M指標 以上	生長弾	向き		長コスト/前日高値 以上	安値/最安値 以上	
短期M指標 以下	短コスト	向き	3	長コスト/前日高値 以下	安値/最安値 以下	
中期M指標 以上	長コスト	向き	3	生短弾/短弾 位置	日柄 以上	
中期M指標 以下	短/長コスト	位置	5	終値/高値 以上	日柄 以下	
生短弾性値 以上	短コスト上:下抜け			終値/高値 以下	最高値周期	
生短弾性値 以下	長コスト上:下抜け			終値/安値 以上	高値/最高値 以上	
生中弾性値 以上	短長DC後日柄	以上		終値/安値 以下	高値/最高値 以下	
生中弾性値 以下	短長DC後日柄	以下		新値 周期	日柄 以上	
生長弾性値 以上	短長GC後日柄	以上		安値更新本数 以上	日柄 以下	
生長弾性値 以下	短長GC後日柄	以下		安値更新本数 以下	騰落レシオ 周期	
最安値 周期	短弾/中弾	位置		高値更新本数 以上	以上	
最安値比率 以上	中弾/長弾	位置		高値更新本数 以下	以下	
最安値比率 以下	短弾/長弾	位置		足取り5本設定	向き	
最安値日柄 以上	陽線・陰線?			ハイ・ローバンド 周期	前日 以上	
最安値日柄 以下	高値切り上:下がり			ハイ・ローバンド 向き	前日 以下	
最高値 周期	安値切り上:下がり			短中M間カイリ	50V加重移動平 向き	
最高値比率 以上	RJ指数	以上		出来高水準 周期	短/50 位置	
最高値比率 以下	RJ指数	以下	25	出来高水準 以上	長/50 位置	
最高値日柄 以上	RJ指数	向き		短中M間カイリ	連続安値更新本数以上	
最高値日柄 以下	最安値・最安値	周期		MACD(4-20) 向き	連続安値更新本数以下	
出来高比率 周期	最高値/最安値	以上		MACD(5-20) 向き	連続高値更新本数以上	
出来高比率 以上	最高値/最安値	以下		短M/中M 位置	連続高値更新本数以下	
出来高比率 以下	最安値・最高値	周期		生中弾/中弾 位置	陽線・陰線	
最大出来高	最安値/最高値	以上		生長弾/長弾 位置	50コスト上:下抜け	
最大出来高か?	最安値/最高値	以下		出来高比率 以上	JPシート番号	

チェックすると下記のようになります。



まだサインは、残ったままです。次は、2列目の項目を消していきましょう。

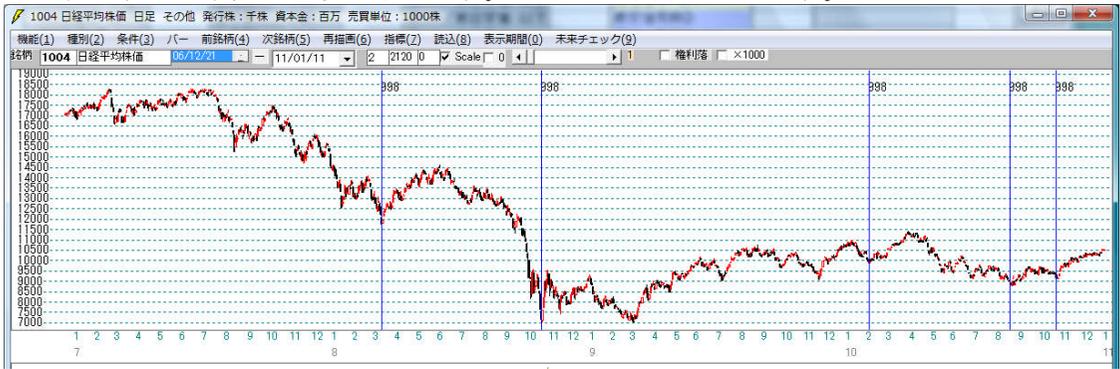
「短弾向き」の項目を消去してみます。

J P分析シート 日足用 998番

コメント 買い条件:1004日経平均株価 2010/10/29

短期弾性値	以上	短弾	向き	3	最高値	周期	以下	出来高比率	以下	JPシート合格個数	以上
短期弾性値	以下	中弾	向き	3	最高値/安値	以上	当日終値	以上			
中期弾性値	以上	長弾	向き	3	最高値/安値	以下	当日終値	以下			
中期弾性値	以下	MAV	向き	3	最安値	周期	何日前の条件とするか				
長期弾性値	以上	短期M	向き	5	最安値/高値	以上	貸借倍率	XX週前			
長期弾性値	以下	中期M	向き	3	最安値/高値	以下	貸借倍率	以上			
MAV指標	以上	生短弾	向き	5	長コスト/前日安値	以上	貸借倍率	以下			
MAV指標	以下	生中弾	向き	5	長コスト/前日安値	以下	最安値周期				
短期M指標	以上	生長弾	向き	3	長コスト/前日高値	以上	安値/最安値	以下			
短期M指標	以下	短コスト	向き	3	長コスト/前日高値	以下	安値/最安値	以上			
中期M指標	以上	長コスト	向き	3	生短弾/短弾	位置	日柄	以上			
中期M指標	以下	短/長コスト	位置	5	終値/高値	以上	日柄	以下			
生短弾性値	以上	短コスト上:下抜け		3	終値/高値	以下	最高値周期				
生短弾性値	以下	長コスト上:下抜け		3	終値/安値	以上	高値/最高値	以上			
生中弾性値	以上	短長DC後日柄	以上	3	終値/安値	以下	高値/最高値	以下			
生中弾性値	以下	短長DC後日柄	以下	3	新値	周期	日柄	以上			
生長弾性値	以上	短長GC後日柄	以上	3	安値更新本数	以上	日柄	以下			
生長弾性値	以下	短長GC後日柄	以下	3	安値更新本数	以下	騰落レシオ	周期			
最安値	周期	短弾/中弾	位置	3	高値更新本数	以上	以上				
最安値比率	以上	中弾/長弾	位置	3	高値更新本数	以下	以下				
最安値比率	以下	短弾/長弾	位置	3	足取り-5本設定		向き				
最安値日柄	以上	陽線・陰線?		3	ハイローバンド	周期	前日	以上			
最安値日柄	以下	高値切り上:下がり		3	ハイローバンド	向き	前日	以下			
最高値	周期	安値切り上:下がり		3	短中M間カイリ	以下	50V加重移動平	向き			
最高値比率	以上	RJ指数	以上	25	出来高水準	周期	短/50	位置			
最高値比率	以下	RJ指数	以下	25	出来高水準	以上	長/50	位置			
最高値日柄	以上	RJ指数	向き	25	短中M間カイリ	以上	連続安値更新本数	以上			
最高値日柄	以下	最高値/最安値	周期	25	MACD(4-20)	向き	連続安値更新本数	以下			
出来高倍率	周期	最高値/最安値	以上	25	MACD(5-20)	向き	連続高値更新本数	以上			
出来高倍率	以上	最高値/最安値	以下	25	短M/中M	位置	連続高値更新本数	以下			
出来高倍率	以下	最安値/最高値	周期	25	生中弾/中弾	位置	陽線・陰線				
最大出来高	周期	最安値/最高値	以上	25	生長弾/長弾	位置	50コスト上:下抜け				
最大出来高か?		最安値/最高値	以上	25	出来高比率	以上	JPシート番号				

チェックすると下記のようになります。サインは点灯しています。



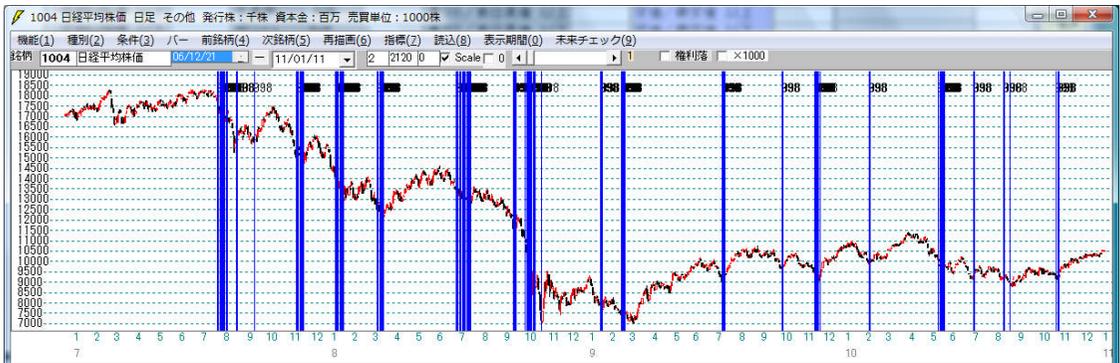
この作業を続けていきます。下記のシートは「短期M向き」まで消去したものです。

J法分析シート 日足用 998番

コメント: 買い条件: 1004日経平均株価 2010/10/29

短期弾性値 以上	短弾	向き		最高値/周期		出来高比率 以下	Jシート合格個数 以上
短期弾性値 以下	中弾	向き		最高値/安値 以上		当日終値 以上	
中期弾性値 以上	長弾	向き		最高値/安値 以下		当日終値 以下	
中期弾性値 以下	MAV	向き		最安値/周期		何日前の条件とするか	
長期弾性値 以上	短期M	向き		最安値/高値 以上		貸借倍率 XX週間	
長期弾性値 以下	中期M	向き	3	最安値/高値 以下		貸借倍率 以下	
MAV指標 以上	生短弾	向き		長コスト/前日安値 以上		貸借倍率 以下	
MAV指標 以下	生中弾	向き		長コスト/前日安値 以下		最安値周期の	
短期M指標 以上	生長弾	向き		長コスト/前日高値 以上		安値/最安値 以上	
短期M指標 以下	短コスト	向き	3	長コスト/前日高値 以下		安値/最安値 以下	
中期M指標 以上	長コスト	向き	3	生短弾/短弾 位置		日柄 以上	
中期M指標 以下	短/長コスト	位置	5	終値/高値 以上		日柄 以下	
生短弾性値 以上	短コスト: 下抜け		5	終値/高値 以下		最高値周期の	
生短弾性値 以下	長コスト上: 下抜け			終値/安値 以上		高値/最高値 以上	
生中弾性値 以上	短長DC後日柄	以上		終値/安値 以下		高値/最高値 以下	
生中弾性値 以下	短長DC後日柄	以下		新値/周期		日柄 以上	
生長弾性値 以上	短長GC後日柄	以上		安値更新本数 以上		日柄 以下	
生長弾性値 以下	短長GC後日柄	以下		安値更新本数 以下		騰落レシオ 周期	
最安値/周期	短弾/中弾	位置		高値更新本数 以上		以上	
最安値比率 以上	中弾/長弾	位置		高値更新本数 以下		以下	
最安値比率 以下	短弾/長弾	位置		足取り/5本設定		向き	
最安値日柄 以上	陽線・陰線?			ハイ・ローバンド 周期		前日 以上	
最安値日柄 以下	高値切り上: 下がり			ハイ・ローバンド 向き		前日 以下	
最高値/周期	安値切り上: 下がり			短中M間カイリ 以下		50V加重移動平 向き	
最高値比率 以上	RJ指数 以上			出来高水準 周期		短/50 位置	
最高値比率 以下	RJ指数 以下	25		出来高水準 以上		長/50 位置	
最高値日柄 以上	RJ指数 向き			短中M間カイリ 以上		連続安値更新本数以上	
最高値日柄 以下	最高値/最安値 周期			MACDの(4-20) 向き		連続安値更新本数以下	
出来高倍率 周期	最高値/最安値 以上			MACDの(5-20) 向き		連続高値更新本数以上	
出来高倍率 以上	最安値/最安値 以下			短M/中M 位置		連続高値更新本数以下	
出来高倍率 以下	最安値/最高値 周期			生中弾/中弾 位置		陽線・陰線	
最大出来高 周期	最安値/最高値 以上			生長弾/長弾 位置		50コスト上: 下抜け	
最大出来高か?	最安値/最高値 以下			出来高比率 以上		Jシート 番号	

チェックすると下記のようになります。サインがたくさん出てきてしまいました。



これでは、せっかく今まで作ってきたシートが台無しです。「短期M向き 5」は、はずせないことが分かりました。元に戻しておきましょう。

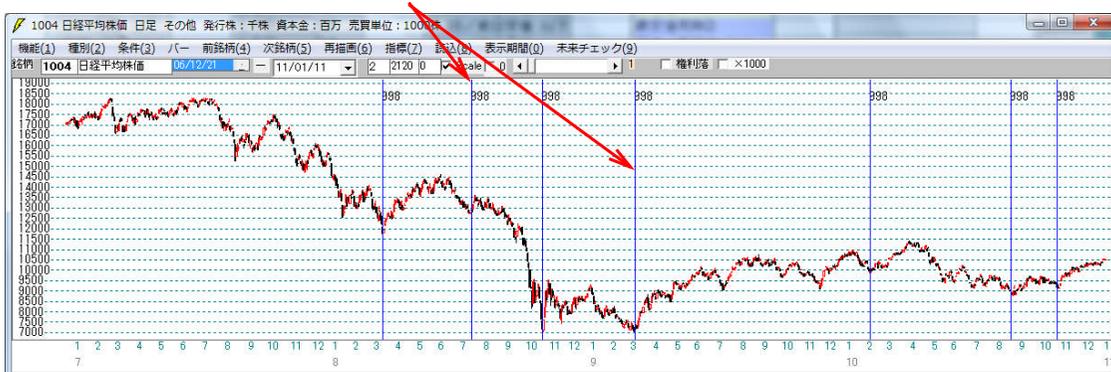
このように、サインが都合の悪いところにも出てきてしまった、またサインが消えてしまった場合、その項目は元に戻し、次へいきましょう。

続けて「中期M向きの項目」を消去します。また、短期M向き5は戻します。

項目	設定	値	項目	設定	値	項目	設定	値
短期弾性値	以上		短弾	向き		最高値	周期	
短期弾性値	以下		中弾	向き		最高値/安値	以上	
中期弾性値	以上		長弾	向き		最高値/安値	以下	
中期弾性値	以下		MAV	向き		最安値	周期	
長期弾性値	以上		短期M	向き	5	最安値/高値	以上	
長期弾性値	以下		中期M	向き		最安値/高値	以下	
MAV指標	以上		生短弾	向き		長コスト/前日安値	以上	
MAV指標	以下		生中弾	向き		長コスト/前日安値	以下	
短期M指標	以上		生長弾	向き		長コスト/前日高値	以上	
短期M指標	以下		短コスト	向き	3	長コスト/前日高値	以下	
中期M指標	以上		長コスト	向き	3	生短弾/短弾	位置	
中期M指標	以下		短/長コスト	位置	5	終値/高値	以上	
生短弾性値	以上		短コスト上・下抜け			終値/高値	以下	
生短弾性値	以下		長コスト上・下抜け			終値/安値	以上	
生中弾性値	以上		短長DC後日柄	以上		終値/安値	以下	
生中弾性値	以下		短長DC後日柄	以下		新値	周期	
生長弾性値	以上		短長GC後日柄	以上		安値更新本数	以上	
生長弾性値	以下		短長GC後日柄	以下		安値更新本数	以下	
最安値	周期		短弾/中弾	位置		高値更新本数	以上	
最安値比率	以上		中弾/長弾	位置		高値更新本数	以下	
最安値比率	以下		短弾/長弾	位置		足取り/5本設定		
最安値日柄	以上		陽線・陰線?			ハイ・ローバンド	周期	
最安値日柄	以下		高値切り上・下がり			ハイ・ローバンド	向き	
最高値	周期	10	安値切り上・下がり			短中M間カイリ	以下	
最高値比率	以上		RJ指数	以上	25	出来高水準	周期	
最高値比率	以下		RJ指数	以下		出来高水準	以上	
最高値日柄	以上	8	RJ指数	向き		短中M間カイリ	以上	
最高値日柄	以下		最高値・最安値	周期		MACD①(4-20)	向き	
出来高倍率	周期		最高値/最安値	以上		MACD②(5-20)	向き	
出来高倍率	以上		最高値/最安値	以下		短M/中M	位置	
出来高倍率	以下		最安値・最高値	周期		生中弾/中弾	位置	
最大出来高	周期		最安値/最高値	以上		生長弾/長弾	位置	
最大出来高か?			最安値/最高値	以下		出来高比率	以上	

チェックすると下記のようにになりました。
今までのサインと比較して2カ所ふえていることが分かります。

08/07/18と09/03/10です。



どちらも良いところでサインが点灯しています。これはラッキーでした。

続けて消去を継続してください。

■シート完成！

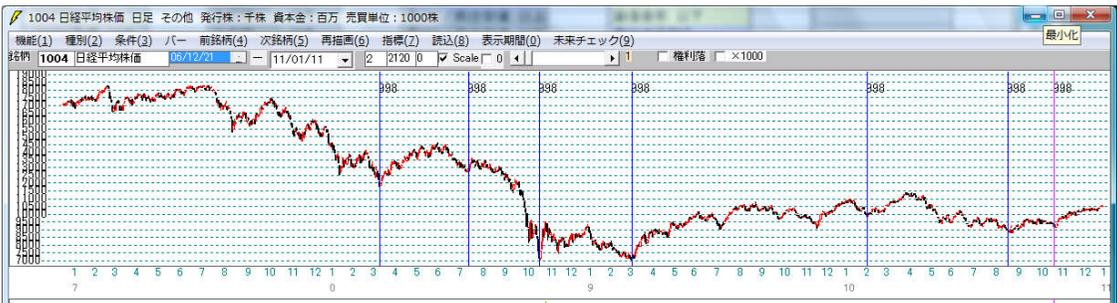
下記が最終版となります。

J P法分析シート 日足用 998番

コメント 買い条件:1004日経平均株価 2010/10/29

短期弾性値 以上	短弾	向き		最高値 周期		出来高比率 以下	JPシート合格個数 以上
短期弾性値 以下	中弾	向き		最高値/安値 以上		当日終値 以上	
中期弾性値 以上	長弾	向き		最高値/安値 以下		当日終値 以下	
中期弾性値 以下	MAV	向き		最安値 周期		何日前の条件とするか	
長期弾性値 以上	短期M	向き	5	最安値/高値 以上		貸借倍率 XX週前	
長期弾性値 以下	中期M	向き		最安値/高値 以下		貸借倍率 以上	
MAV指標 以上	生短弾	向き		長コスト/前日安値 以上		貸借倍率 以下	
MAV指標 以下	生中弾	向き		長コスト/前日安値 以下		最安値周期の	
短期M指標 以上	生長弾	向き		長コスト/前日高値 以上		安値/最安値 以上	
短期M指標 以下	短コスト	向き		長コスト/前日高値 以下		安値/最安値 以下	
中期M指標 以上	長コスト	向き		生短弾/短弾 位置		日柄 以上	
中期M指標 以下	短/長コスト	位置		終値/高値 以上		日柄 以下	
生短弾性値 以上	短コスト上:下抜け			終値/高値 以下		最高値周期の	
生短弾性値 以下	長コスト下:下抜け			終値/安値 以上		高値/最高値 以上	
生中弾性値 以上	短長DC後日柄	以上		終値/安値 以下		高値/最高値 以下	
生中弾性値 以下	短長DC後日柄	以下		新値 周期		日柄 以上	
生長弾性値 以上	短長GC後日柄	以上		安値更新本数 以上		日柄 以下	
生長弾性値 以下	短長GC後日柄	以下		安値更新本数 以下		騰落レシオ 周期	
最安値 周期	短弾/中弾	位置		高値更新本数 以上		以上	
最安値比率 以上	中弾/長弾	位置		高値更新本数 以下		以下	
最安値比率 以下	短弾/長弾	位置		足取り・5本設定		向き	
最安値日柄 以上	陽線・陰線?			ハイ・ローバンド 周期		前日 以上	
最安値日柄 以下	高値切り上:下がり			ハイ・ローバンド 向き		前日 以下	
最高値 周期	安値切り上:下がり			短中M間カイリ		50V加重移動平 向き	
最高値比率 以上	RJ指数 以上		10	出来高水準 周期		短/50 位置	
最高値比率 以下	RJ指数 以下		25	出来高水準 以上		長/50 位置	
最高値日柄 以上	RJ指数 向き		8	短中M間カイリ 以上		連続安値更新本数以上	
最高値日柄 以下	最高値/最安値 周期			MACD①(4-20) 向き		連続安値更新本数以下	
出来高倍率 周期	最高値/最安値 以上			MACD②(5-20) 向き		連続高値更新本数以上	
出来高倍率 以上	最高値/最安値 以下			短M/中M 位置		連続高値更新本数以下	
出来高倍率 以下	最安値・最高値 周期			生中弾/中弾 位置		陽線・陰線	
最大出来高 周期	最安値/最高値 以上			生長弾/長弾 位置		50コスト上:下抜け	
最大出来高か?	最安値/最高値 以下			出来高比率 以上		JPシート 番号	

チェックすると下記のように7カ所サインが点灯します。



いかがでしたか?サインの作成方法はお分かり頂けましたか?

このようにサインの作成は、奥が深いものです。最初の売買条件作成機能でつくったものから、さらに磨きをかける。そうすることによって今回のシートのようにそこそこベストなところに点灯するものが出来上がります。

先にも書きましたが、パズルを解くようなイメージを持って下さい。そうするとシート作成が楽しくなります。パズル嫌いな方は、ご容赦の程を・・・汗

※今回の作業手順では、細かい操作方法は割愛しています。例えば、シートの内容を変更したら「保存」をすること、前回表示されているサインを消去するには「再描画」をクリックすることなどです。ご不明な点は、お問い合わせ下さい。